



# 都賀の台小学校だより

千葉市立都賀の台小学校

4月号（2～6年生用）

令和6年4月5日

## 「念ずれば花開く」

校長 清水俊也

令和6年度がスタートしました。今年度も学校運営や行事にご理解、ご協力をお願いいたします。職員一同、気持ちを新たに組み立ててまいります。

新学期に向けて「念ずれば花開く」という言葉を送ります。「念」という文字を分解すると「今」と「心」になります。これは、「目の前にあることを一生懸命にやる」ということです。言葉を換えて言えば「実践」する「挑戦」するということです。

「念ずれば花開く」という言葉の裏には、「今」を大切にしてお過ごさないと花は開かない「夢」や「目標」が達成しないということです。「今」という時間を大切にし、確実に実行や挑戦することが目標実現につながります。新学期にあたり、より良い学校生活を過ごしましょう。

念ずれば 花ひらく 苦しいとき 母がいつも口にしていた このことばを  
わたしもいつのころからか となえるようになった そしてそのたび わたしの花がふ  
しぎと ひとつひとつ ひらいていった

さかむら しんみん

## 都賀の台小学校校歌

昨年度から元気に全校で校歌を歌うことができました。校歌の歌詞に

### 1番 ・緑の香しみちくる学舎

### 2番 ・文化の息吹きあふれる学舎

### 3番 ・理想の道をたずねる学舎

があります。また、都賀の台っ子のめざす子ども像として

「やさしい子」 「かんがえる子」 「たくましい子」

もあります。校歌の歌詞のように進級した各学年で一人一人、都賀の台っ子として頑張っていきましょう。